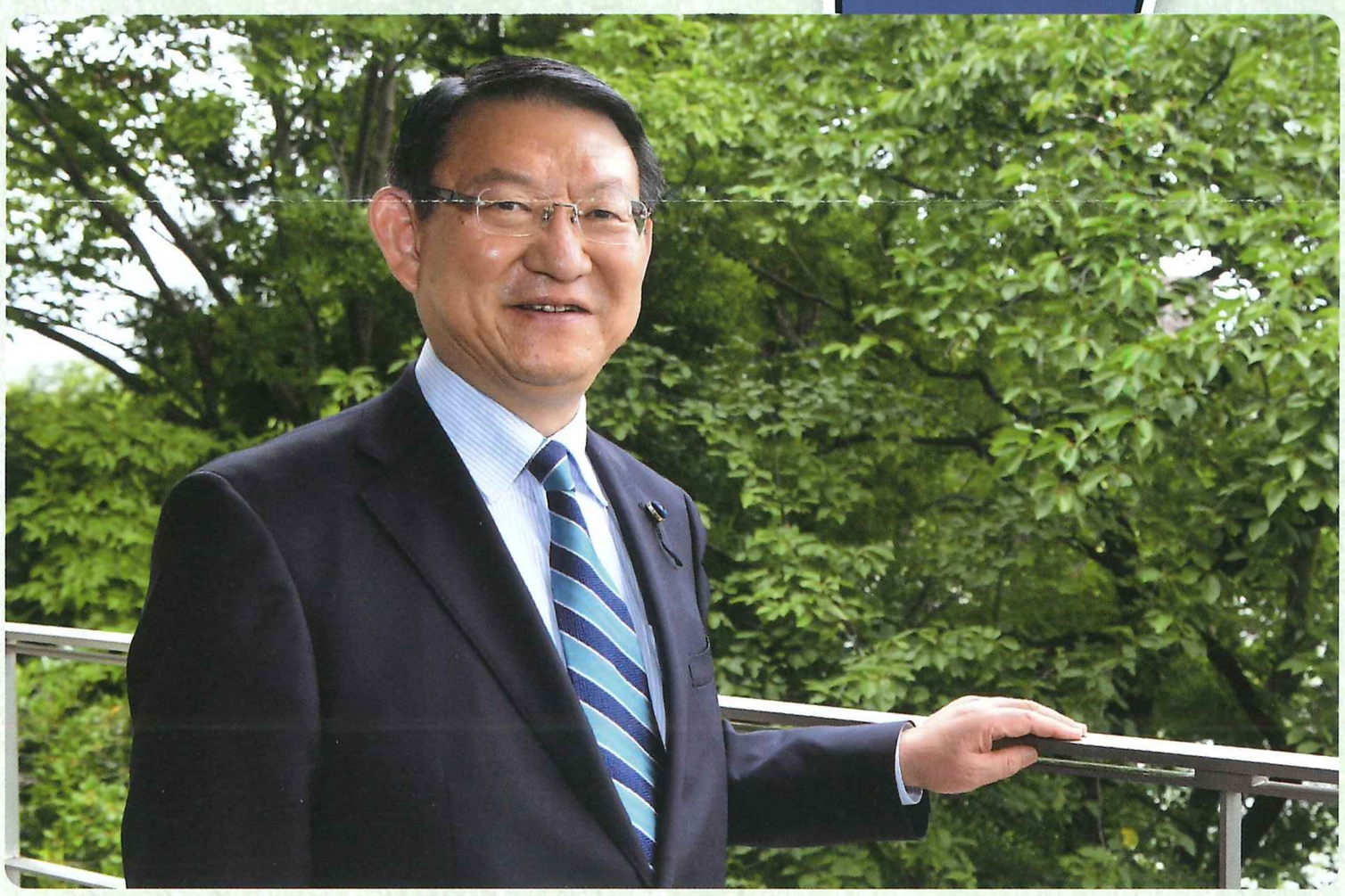
Do! ドゥ!

2019 春号

行動こそ原点!

群馬県議会議員 多田よしひろの所信と活動報告

皆様には、昨年一年間お支え頂きまして、本当にありがとうございました。振り返ってみますと、県議生活2年目を迎え、改めて「つなぎ、きずく、次世代に」という言葉の持つ意味が、さらに重みを増したように感じます。



2回目の一般質問

昨年9月27日、私の一般質問は、…都内のアパートで放置された5歳の女の子が、「もうおねがい、ゆるしてください」とノートに書き残し死亡した事件…と始めました。あまりにも悲惨な事件に胸が締め付けられる思いでした。

全国で、児童虐待の実態が明らかになってきています。また、家庭内暴力や幼児、高齢者が犠牲者となる痛ましい事件や凶悪な犯罪が後を絶ちません。

一方で、地震や台風、豪雨、噴火など自然の驚異、猛威にさらされた年でもありました。”災害級の暑さ“と言われる猛暑も、地域気象観測システム(アメダス)の観測所を変更した館林市では、最高気温の平均で0.4度低くなったと気象庁が公表しました。日本一という冠は、違う分野で目指したいものです。

群馬県の課題

我が国は、諸先輩のご労苦によって、荒廃から立ち上がり、経済成長を成し遂げ、人々にゆとりや潤いというものを与えてくれています。

また、2020年の東京オリンピック、パラリンピックを来年に控え、2025年には大阪万博の開催も決定するなど、国内景気への好影響が期待されます。

しかし、高度経済成長期を支えて頂いた皆様には、安心した老後を過ごされることが第一ですが、健康と社会保障という問題が横たわっています。さらに少子高齢社会は、ものづくり県としての本県に、労働力不足と事業の承継という喫緊の課題を生んでいます。

重い責任

先輩議員や県当局の指導や助言を頂きながら、昨年5月には、厚生文化常任委員会副委員長という大役を仰せつかりました。公共交通・観光振興に関する特別委員会や議会基本条例推進委員会にも所属をさせて頂いております。

特に、厚生文化関係では、すべての県民が対象となり、乳幼児から高齢者、障がい者や健常者、保育から介護、健康から医療、人から動物までと、本当に広範な政策と施策が必要となっています。責任の重さをひしひしと感じます。各種団体の皆様からの多くのご要望を党として県の当初予算に反映させるべく、部長や局長に申し入れを行ったところです。

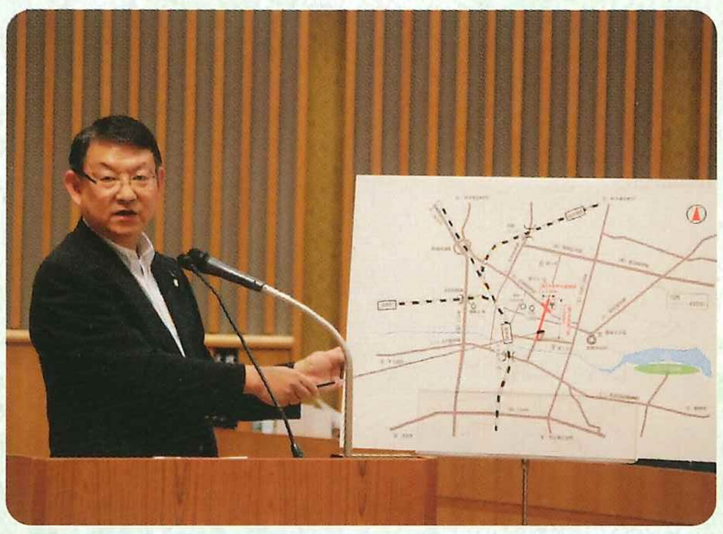
一方、朝鮮半島の問題では、一筋の光明が見えたように思えたのもつかの間、拉致被害者とご家族にとっては、耐え難い日々の連続です。未来志向といいながら、歴史認識の違いや埋めることの難しい国民感情など、政治決着が覆される現実に呆然とした一年でもありました。

郷土の発展に向けて連携を

今年は、猪年です。勇気と無病息災の年とも言われています。私たちの郷土館林の将来を見据え、農工商など経済構造の充実に向け、産業関連企業の立地促進や行財政改革、地域力向上のための合併問題に、市長、市議会議員と連携協力を図りながら、皆様と「繋いで・築いて・次の世代のために」、勇気をもって取り組んで参りたいと思っております。

皆様のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

多田善洋



活動の報告 2018年（平成30年）

群馬県議会・委員会等の活動

県議会議員となり、当然のことながら「行動の範囲」「人との交流」「視察の多様性」「政策への反映」など、
自分の視点が変化していることに気づかされました。
そして何より、「みんなが住みたいまちづくり」にどう繋げるのか、自問自答が続きます。
惜しみなく「行動力」を使い切ること。これは、昔も今も変わることはありません。

皆さんと交流を重ねて

2月6日

労働力確保・働き方改革に関する特別委員会
リネンサプライ（病院やホテル等対象のクリーニング）
工場における障がい者雇用現場視察

3月11日

上野三碑「ユネスコ世界の記憶」
記念式典で

6月19日～21日

沖縄防衛局を訪問し基地問題を考察する
併せて沖縄県糸満市の平和祈念公園の「群馬之塔」に参拝（自民党県議団）

7月18日

大分県の里親支援について現況を学ぶ
（厚生文化常任委員会）

7月20日

福岡県における医師確保の取り組みについて学ぶ
（厚生文化常任委員会）

7月24日

八ッ場ダム2020年春完成
進捗状況を視察

8月21日

群馬大学医学部付属病院を視察
（厚生文化常任委員会）

9月5日

長野県小布施町官民協働の景観づくりに学ぶ
ボランティアの力が重要
（公共交通・観光振興特別委員会）

9月13日

長寿をお祝いする慶祝訪問
（厚生文化常任委員会副委員長として）

9月21日

議会基本条例推進委員会
「若者に政治への関心を高めてもらおう」
県内大学生と意見交換

9月28日

自由民主党厚生文化常任部会
副部会長として各種38団体との
政策懇談会に参画

11月4日

市民へ議員活動を報告

11月9日

館林市中央通り線拡幅事業視察
公共交通・観光振興に関する
特別委員会メンバー

11月10日

拉致問題講演会
すべての拉致被害者救出を
講師の荒木和博さんと

7月5日

総理公邸を訪問
安倍総理から激励をいただく

4月18日

東部環状線の開通式典

4月28日

名護市長をお迎えして
友好都市名護市の
渡具知武豊市長ご夫妻を
つつじが岡公園に
お迎えしました

7月14日

恒例の館林まつり民踊流し
踊る前なので爽やか！

8月23日

館林市学校給食センター完成
愛称は「スクールランチぽんちゃん」に決定

11月18日

第42回 館林市産業祭
会場が広々とした「つつじが岡公園」に移り、
展示物もゆったりと

3月26日

館林ケーブルテレビの新社屋
「みなさんこんにちは」アナウンサーでは
ありません。危機管理面からも情報伝達の
重要性が高まっています

5月12日

定例総会であいさつ
NPO法人
足尾鉱毒事件田中正造記念館

10月14日

小動物とのふれあいフェア
館林市中央公園にて「ドッグラン」で駆け回る犬たち

12月15日

下町夜市
14年間、154回を数えたが、惜しまれながらも幕を下ろした
新たな市民パワーで次の企画に期待したい

3月25日

歩け歩け大会に参加
城沼周辺「朝陽の小径」

6月10日

日本のロヒンギャ問題の意見交換
アウン・ティンさんと

6月20日

名護市の国指定重要文化財「津嘉山酒造所」
保存修理事業が終了
視察の様子を沖縄タイムスから取材を受ける

12月18日

GACHI（ガチ）高校生×県議会議員
若者に政治を身近に感じてもらうために桐生女子高の
生徒と真剣バトル（議会基本条例推進委員会）

12月22日～24日

「館林日台親善交流協会」が台湾の雲林縣を訪問
日本と台湾の親善交流を進めるため、
館林ボーイズを引率し、副団長として友好親善に一役

地元を愛し続けて58年！

一般質問のあらまし

平成30年9月27日に
下記の5項目について
一般質問を行いました。

社会問題の解明と地元館林市の発展に向けて

児童養護と里親支援について

- 社会全体で子育てが必要な時代を迎えて、県はどう子どもの命を救うのか
- 家庭では「養育困難な児童」等への対応について
- 里親制度の現状について
- 里親委託の推進について

館林の声を県政に
—つなぎ、きずく、次世代に—

認知症施策の推進について

- 本県における認知症施策について
- 認知症疾患医療センターの設置について
- 成年後見制度の利用促進について

はばたけ群馬・県土整備プラン2018-2027における持続可能な地域づくり・まちづくりについて

- まちの賑わい創出を図る中心市街地の道路整備について
- 館林市本町中央通り線の現道拡幅について

中小企業・小規模事業者の支援拡充について

- 創業支援の現状と取組みについて
- 労働力不足の現状と対策について
- 外国人技能実習の現状と今後の取組みについて

県民の安全を守る取組みについて

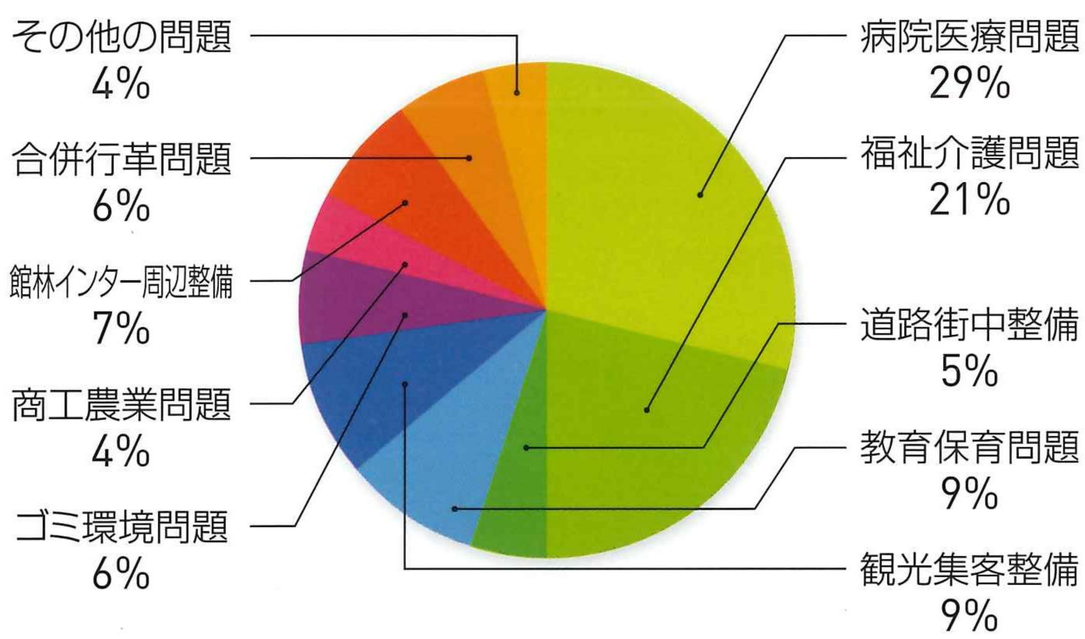
- 「あおり運転」に対する交通事故防止対策について
- 街頭防犯カメラによる犯罪の抑止・検挙効果について

多田よしひろの今後の活動に望む課題アンケートを実施いたしました

（第4回 H29.4.10～5.4実施）

30代～40代の方は教育保育問題、40代～50代の方は福祉介護問題への関心が顕著でした。全ての年代で共通していたのは、館林厚生病院を中心とした病院医療問題と福祉介護問題です。この二つの問題が5割を占めました。半減したのは、道路街中整備やゴミ環境問題、商工農業問題でした。

第1回～4回のアンケート結果はホームページをご覧ください。



インターネットで動画を配信中！

群馬県議会インターネット中継　検索

多田よしひろプロフィール

生年月日 1960年（昭和35年）3月11日生・A型

学歴 館林市立第二小学校卒業、館林市立第一中学校卒業、佐野日本大学高等学校卒業、日本大学経済学部卒業

現職 株式会社クリエイト誠和 代表取締役
館林商工会議所 常議員
群馬県議会 厚生文化常任委員会副委員長

経歴 大手電機メーカー入社（1982年4月）（16年間のサラリーマン生活を送る）、館林市総合計画審議会委員（市民計画2010）、館林市館林東西駅広連絡通路整備検討会議会長、館林市議会副議長・議長

趣味 絵画鑑賞、スーパー銭湯巡り

座右の銘 今日も生涯の一日なり

多田善洋後援会

〒374-0024 群馬県館林市本町4丁目14番1号 TEL.0276-72-7515 FAX.0276-72-7525
E-mail:tadanet@nifty.com http://www.tadanet.jp

多田よしひろ　検索
多田よしひろ　検索